



都立王子総合高等学校

Grand Design

夢の実現!!

【目指すべき生徒の将来像(20年後の生徒の姿など)】

生涯に渡って夢を追求し、その実現に向けて努力を続ける生徒

【教育目標】 社会の変化に主体的に対応し、社会や世界と関わり、生涯に渡り豊かに生きる力を育成する

【生徒の現状】

- ・短期的な暗記再生型の学習状況、自学習を充実・改善することにより学力・進路実績向上が期待できる。
- ・進学は総合学科の強みを生かし、推薦入試を受験する傾向にある。
- ・進路決定率92%
- ・興味・関心のあるものに意欲的に取り組む。
- ・素直で穏やかな生徒が多い、積極的に物事に取り組む姿勢や態度を期待する。

【学校の現状】

- ・総合学科として体系的なキャリア教育を展開し、生徒自らが時間割をデザインし進路実現を図る指導を行う。
- ・部活動やボランティア活動等で地域に貢献している。

【予想される社会の変化】

- ・AI、高度情報化、科学技術の進展等による生活の変化。
- ・少子高齢化、グローバル化等に伴う多様な価値観を認め合う社会。

育てたい生徒像

- 自信と誇りを持ち、失敗を恐れず自ら道を切り拓き挑戦し続ける生徒
- 協調性に富み、礼節を重んじる生徒
- 創造性に富み、自らを高め、新たな価値を生み出す生徒

Design your dream

具体的な取り組み

- 系統的な学習指導、生徒指導
- 学年を超えた効果的な学習体制
- 話す、聞く、読む、書く力の育成
- 習熟度別授業による効果的な学び
- 国際交流によるグローバルな視点の育成
- 地域との交流、ボランティア活動
- 防災、安全教育の推進
- 自己目標の設定と挑戦心の高揚
- 実用英語検定受験の推奨
- 進路実現のための充実した進路指導
- 自主性と協調性の伸長
- 他者への思いやりと自尊感情の涵養
- 個別の教育的ニーズに応じた支援の充実

【学校運営連絡協議会】

- ・学校評価アンケート、学校評価委員会の協議、課題解決に向けた取り組みを实践

何を学ぶか

- 社会で主体的に活動していくために必要となる資質、能力
- ・学び続ける力と学びを人生や社会に生かしていく力
- ・実社会を生き抜くために必要な知識、技能
- ・未知の状況においても対応できる思考力、判断力、表現力
- ・キャリア教育を通じ一人一人の社会的、職業的自立に向け、必要な基礎となる能力や態度
- 各教科の特質に応じ育まれる見方や考え方を働かせた学び

何が身に付いたか

- 王子総合高校での学びを通じて、社会に貢献できる課題解決能力
- 社会の変化に柔軟に対応できる自己改革力
- 聞き取り、理解できる力と、自分の考えを発信できる表現力
- ビジネスに関する専門的な知識と倫理観を持った高い実践力
- 上質なマナー・モラル教育による社会常識力

何ができるようになるか

- 王子総合高校での学びを人生や地域社会に活かすことができる
- 本校の教育を通じて、豊かな人間性を養うことができる
- 社会的・職業的に自立できる知識・技能を習得できる
- 高校生活の様々な場面の中で、習得した思考力・判断力・表現力を生かして未知の状況に対応できる

【学校像/学校経営計画】

- 1) 基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得し、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を育む。
- 2) 健康で礼儀を重んじる心豊かな人間を育てる。
- 3) 自己の生き方を真剣に考え将来を切り拓く力を育てる。
- 4) 広い視野と高いコミュニケーション能力を養う。
- 5) 日本の伝統と文化を尊重し我が国と郷土を愛するとともに他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する人間を育てる。

【学校の教育活動全体を通して(教科横断的に)育成すべき資質・能力】

- ・社会で生きて働く知識と変化に応じて主体的に活用できる技能を育成する。
- ・多角度から物事を考え、他者と協働しながら問題発見・解決を行うとともに、自分の意見をまとめ上げ、表現する力を育成する。
- ・主体的な学習に取り組み、生涯に渡って学び続ける態度を育成する。
- ・よりよい社会や人生の実現のために、学んだことを生かしながら多様な人々と協働して新たな価値を創造していく態度を育成する。

生徒の実態 ○明るく素直である ○部活動に積極的に参加している ○基礎学力を定着しようとしている ○頑張ろうとする ○挑戦する心を持っている ○家庭学習を習慣化しようとしている ○挨拶ができる ○思いやりがある ○生徒一人一人が輝いている

目指す教職員像 ○生徒一人ひとりの特性に合った支援を行い、愛情・情熱を持って、褒める・叱ることができる教職員 ○生徒の手本となり、率先垂範する教職員 ○研修に励み、資質の向上、指導方法の工夫と改善に努める教職員 ○豊かな人間性を持ち職場に誇りを持つ教職員

【学校の教育活動全体を通して(教科横断的に)育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

育成すべき資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3	レベル4	レベル5
このからの社会を生き抜くための一定水準の学力。	知識	基礎・基本的な知識を身につけようとしている。	基礎・基本的な知識は身につけている。	個別の事実に基づく知識は習得している。	習得した知識を相互に関連付け、社会で生きる知識としている。	習得した知識を統合し、社会で生きて働く知識としている。
	技能	基礎・基本的な技能を身につけようとしている。	基礎・基本的な技能は身につけている。	一定の手順や段階を追った定型化された技能は習得している。	獲得した技能を経験や他の技能と関連付け、変化に応じて主体的に活用できる技能としている。	獲得した技能を経験や他の技能と統合し、変化する状況や課題に応じて主体的に活用できる技能としている。
	応用・探究	受動的な態度で知識・技能を身につけようとしている。	積極的な態度で知識・技能は身につけている。	主体的・対話的で深い学びを通して、知識・技能を習得している。	主体的・対話的で深い学びを通して、獲得した知識・技能を活用している。	主体的・対話的で深い学びを通して、獲得した知識・技能を用いて探究活動を実施している。
表現力や発信力、コミュニケーション能力を育成する	思考力	課題に気づこうとする意識がある。	課題に気づくことができる。	課題に気づき、その原因を考えることができる。	課題に気づき、その原因を特定することができる。	課題に気づき、その原因を特定し、解決策を検討することができる。
	判断力	経験のないことに取り組もうとする姿勢がある。	経験のないことに取り組む前に情報を集めることができる。	取り組む前に情報を集め、整理した上でいくつかの選択肢をだすことができる。	取り組む前に情報を集め、整理した上でいくつかの選択肢をだして評価することができる。	取り組む前に情報を集め、整理した上でいくつかの選択肢をだして評価し、さらに選んだ選択肢の理由を説明することができる。
	表現力	自分の感情や考えについて整理しようとする態度がある。	自分の感情や考えについて整理することができる。	自分の感情や考えについて整理し、相手に伝えることができる。	自分の感情や考えについて整理し、相手に伝える伝達手段を選択し、伝えることができる。	自分の感情や考えについて整理し、相手に伝える伝達手段を選択し、相手に正しく伝えることができる。
学びに向かう力、人間性等	主体性	課題に向きあおうとする意識を持つことができる。	周囲から課題と解決方法を教えられて、行動することができる。	周囲から課題を教えられ、解決策を考えて動くことができる。	自ら課題に気づき、理想の状況を考え、解決策を検討することができる。	自ら課題に気づき理想の状況を考え、解決策を考え、実行することができる。
	多様性	他者の意見や考えを聞く姿勢をとることができる。	他者の意見や考えを求めることができる。	他者の意見や考えを求め、その内容を理解することができる。	多くの人の意見や考えを聞き、その内容を理解し、さらに考えを深めようとするすることができる。	多くの人の意見や考えを聞き、その内容を理解し、尊重することができる。
	協働性	相手の立場にたって考えなければならないと理解することができる。	相手の立場にたって考えることができる。	相手の立場にたって考え、相手の話している内容を理解することができる。	相手の立場にたって考え、相手の話している内容を理解し、自分の意思を伝えることができる。	相手の立場にたって考え、相手の話している内容を理解し、自身の意思を伝え行動することができる。

グローバルな視野で自分の生き方・在り方を主体的に継続的に考え、将来に渡って目標を追究し、その実現に向けて努力を続ける生徒。